



学校法人 聖光学院
聖光学院高等学校

[第1校舎]

〒960-0486 福島県伊達市六角3番地
 Tel 024-583-3325 Fax 024-583-3145

[第2校舎]

〒969-1652 福島県伊達郡桑折町大字成田字土井ノ内10
 Tel 024-583-2168 Fax 024-583-5825

www.seikogakuin.jp



安心・安全
スクールバス コース案内

- [スクールバス] ●阿武隈急行梁川駅より(所要時間約20分)
 ●川俣町より(所要時間約45分)



【朝のコース】



【夕方のコース】



SEIKO GAKUIN 2011



80/3mind

君を大切にしたい

人生80年と言われています。高校生活はその中の単なる3年間ではなく、人生を決める3年間。
 聖光学院はその大切な3年間で全力でサポートします。

学校法人 聖光学院
聖光学院高等学校

80/3mind

君を大切にしたい

出逢いは奇跡…だから大切にしたい。
願うのは一人ひとりの成長。
聖光学院は君を全力でサポートします。

日本に生まれ、同世代に生き、
星の数ほどある高校から聖光学院に入学する君との出逢いはまさに奇跡。
私たちはこの奇跡を大切にしたい。
人生の分岐点とも言うべき高校3年間。
聖光学院で過ごしたことが誇りとなり、各分野で活躍できる人材となしてほしい。
教育とは、教師が君の人生に責任を持つということ。
だから将来を見据え、いつも真剣に君と関りたい。
80/3mindには私たちのそんな想いが込められています。



校長 新井 秀

自分の将来を見据えて取り組む勉強。
普通科進学コースでは新学習システムや特別進学プログラムの他にも、
進路・学習支援室を新設し、個々に応じたきめ細やかな指導体制を構築しています。
さらに普通科福祉コースでは4年連続ホームヘルパー2級の取得率100%を達成。
高齢化社会に対応する“人材”育成に力を注ぎます。
そして工業系学科は、全国ジュニアマイスター顕彰制度に登録し、
本格的な取り組みを始めた現2年生の資格取得率はなんと97%。
厳しい雇用情勢を生き抜くために必要不可欠な資格取得を徹底サポートします。

また、部活動では今や甲子園常連校となった野球部をはじめ、
前年度の春高バレー県予選でベスト4に進出した女子バレーボール部、
強化指定部のサッカー部など、高いレベルで活発に活動しています。
今年度も、陸上競技部・剣道部・テニス部・卓球部・柔道部が東北大会に出場しました。

君の人生を大きく左右する高校3年間。
聖光学院はその3年間を全力でバックアップしていきます。

普通科2コースの教育課程

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
進学コース	1年	聖書	国語総合		世界史A	日本史B	現代社会	数学I		数学A	理科総合A	化学I	体育	保健	英語I		芸術選択A		総合	HR											
	2年	聖書	現代文	古典	日本史B	現代社会	数学II		数学B	体育	保健	英語II		家庭基礎	理科選択B		総合	HR													
	3年	聖書	現代文	古典	体育	リーディング		情報C	選択C		選択D		選択E		総合	HR															
福祉コース	1年	聖書	国語総合		世界史A	現代社会	数学I		理科総合A	化学I	体育	保健	英語I	家庭総合	社会福祉基礎	芸術選択A		総合	HR												
	2年	聖書	現代文	古典	日本史B	数学A	生物I	体育	保健	英語II	家庭総合	基礎介護	福祉情報処理	社会福祉実習	社会福祉制度	総合	HR														
	3年	聖書	現代文	古典	文章表現	日本史B	数学II		体育	英語II	情報C	社会福祉補助技術	社会福祉演習		総合	HR															

工業系3学科の教育課程

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
機械科	1年	聖書	国語総合		現代社会	数学I		理科総合A	体育	保健	英語I	工業技術基礎	実習	製図	工業数理	芸術選択A		総合	HR												
	2年	聖書	国語総合		日本史A	数学II	物理I	体育	保健	英語II	家庭基礎	実習	製図	機械工作	機械設計	情報技術基礎	総合	HR													
	3年	聖書	現代文	世界史A	数学II	体育	英語II	実習	製図	機械工作	機械設計	原動機	情報技術基礎	課題研究	生シテム技術	総合	HR														
電気科	1年	聖書	国語総合		現代社会	数学I		理科総合A	体育	保健	英語I	工業技術基礎	電気基礎		芸術選択A		総合	HR													
	2年	聖書	国語総合		日本史A	数学II	物理I	体育	保健	英語II	家庭基礎	実習	情報技術基礎	電気基礎	電気機器	総合	HR														
	3年	聖書	現代文	世界史A	数学II	体育	英語II	実習	製図	電力技術		電子技術	情報技術基礎	課題研究	総合	HR															
情報電子科	1年	聖書	国語総合		現代社会	数学I		理科総合A	体育	保健	英語I	工業技術基礎	情報技術基礎	電気基礎	芸術選択A		総合	HR													
	2年	聖書	国語総合		日本史A	数学II	物理I	体育	保健	英語II	家庭基礎	実習	電子回路	通信技術	プログラミング技術	総合	HR														
	3年	聖書	現代文	世界史A	数学II	体育	英語II	実習	製図	電子計測制御	通信技術	電子情報技術	課題研究	プログラミング技術	総合	HR															

工業系学科
の取り組み

資格取得宣言!!

普通科進学コース
の取り組み

個々に合わせた
きめ細やかな
サポート体制!!



“資格”という
武器を身につける!!

工業系学科をあげて取り組んでいるのが、全国ジュニアマイスター顕彰制度です。これは様々な資格取得を点数化して表彰する全国工業高校校長会主催の公的な顕彰制度です。資格取得は高校生活の努力の証です。その結果、就職活動にも“資格”を武器に出来ますし、配属先にも影響してきます。また、この制度で優秀な成績を収めることにより、授業料等の減免規定のある大学・専門学校もあり、進学が有利に働きます。



君のやる気を引き出す
聖光マイスター制度

また聖光学院では全国ジュニアマイスター顕彰制度の他に独自の「聖光マイスター顕彰制度」を創設しました。全国の制度よりも得点しやすいように点数を配分し、昨年も多くの生徒が受賞しています。工業系学科は、君のやる気を徹底的にサポートします。



授業内に資格取得
プログラム。
だから部活生だって安心!!

「資格取得は大変だ」とイメージする人も多くは、しかし本校では通常授業の一部に資格取得プログラムを組み入れ、無理なく資格にチャレンジできるカリキュラムを提供します。もちろん補講も充実していますから、部活生も安心して資格取得に取り組むことができます。



進路プログラム

国公立大学・私立大学・専門学校など、進路に対する意識を1年次より体系的に具体化していくプログラムです。「自己理解」に始まり、「職業・学問研究」、「学部・学科研究」、「志望校研究」まで月毎にテーマを決めて追及していきます。



新学習システム

～2年までにセンター試験による大学受験の基礎作りが可能です～

3年後のセンター試験を見据え、1年生から導入する学習システムです。基礎学力が定着していなければ、応用に進むことはできません。このシステムでは特別な教材を用い、中学レベルから高校レベルの基礎学習の理解度を徹底的に深めていきます。授業時間内にもこのシステムを導入していますから、部活動に加入していても安心です。また、インターネットを使えば家庭でも活用可能です。

特別進学プログラム

平日毎日放課後に開講されている特別授業プログラムです。参加は登録制となっており、個人の予定に合わせて受講できます。このプログラムは大学進学のための特別カリキュラムですから、応用力が養成できます。もちろん部活動参加者にも受講者がいます。

個別指導

推薦入試・AO入試など、多様化する入試制度に対応するため、3年次に生徒一人ひとりに面接・小論文指導の担当教員を配置します。個人のレベル・テーマに合わせて、丁寧に指導していきます。



機械科

メカニクへの ファーストステージ

福島は東北No.1の製造業の県

- 三年間で「ものづくり」を学び、意欲ある技術者を目指します。
- 工場見学を積極的に行い、“現場”を知ります。
- 機械系はもちろん、他の分野の資格取得も積極的に行います。
- 工作機械が豊富であり、NC/MCを用いた切削プログラムの作成をしています。
- 3クラスの分割授業で、理数教科を基礎からサポートします。



情報電子科

時代はICT!

Information and Communication Technology

コンピュータは、現代に欠かせないコミュニケーションツール。
～生活を豊かに、未来を楽しむために～

- 生活を豊かにする電化製品のほとんどは電子部品。
各種制御はプログラムで行われています。
- 電子回路、コンピュータのしくみ、プログラミングを基礎から学びます。
- 実習では、「ものづくり」を多く取り入れ、体験的に学習できるような授業を展開します。
- パソコン利用技術検定やネットワーク接続技術者試験「工事担任者」など、資格取得に向けて万全なサポートを約束します。



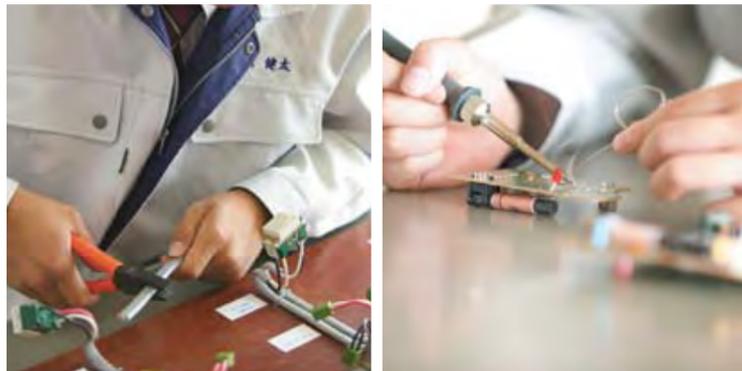
電気科

電気科の生徒が欲しい!!

(企業の人事担当者談)

～変わらない時代のニーズ～
それに応える電気技術者を養成します。

- 人々の生活に欠かせない“電気”を基礎から学びます。
- チーム・ティーチングで少人数制授業を実現!
- 実験や測定、作業・工作などを経験豊かな教員が、丁寧にわかりやすく指導します。
- 資格試験にチャレンジ!特に電気工事士の資格取得に力を入れています。



ジュニアマイスター取得者!

INTERVIEW

聖光学院は「新しい自分」を 見つけられる学校です!!

全国ジュニアマイスター顕彰制度は最初あまり意識していませんでした。2年生の初めに第2種電気工事士の資格を取得すると就職にかなり有利と聞いて、結構勉強してなんとか取得できました。それからですね、ジュニアマイスターを意識したのは。そして大きな目標だったのが超難関の第1種電気工事士です。全国で3万人位受験者がいて合格率は25%位。私は卓球部に所属(主将)していたのですが、その両立は大変でした。でも、分かりやすく要点をまとめて頂いて補講をして下さった先生方のおかげもあって無事合格することができました。中学校時代は160人中120番位で成績は悪かったです。ですから私の人生が変わったのは聖光学院に入学してからです。良い先生との出会いもあり、聖光学院は私にとって理想の高校です。卓球も充実した環境で出来て最高でしたし、資格以外の授業も分かりやすい。聖光学院は、新しい自分を見つけれられる環境があると思うんですね。先生方もよくサポートしてくれます。中学生の皆さんにも聖光学院を勧めます!!



就職先:(株)NTT-ME

情報電子科OB
藤原祐介さん

■平成22年3月卒業
(福島第四中出身)

進学コース

「4つの柱」から生まれるサクセスロード!!

進路サポート・新学習システム・特別進学プログラム・個別指導 ※詳しくは4ページをご覧ください。

- 進路意識の高揚、基礎学力から応用力養成まで、「4つの柱」が君の“3年後”をクリエイトします。
- 放課後・土曜日の課外授業、衛星授業（サテライン）、自宅でのインターネット学習など、個人のニーズに合わせた様々なプログラムを用意。
- “自然”を感じるログハウス校舎での高校生活。
- 文武両道を目指す君を、全力サポートします!!



福祉コース

進む超高齢社会。

4年連続「ホームヘルパー2級取得100%」実現

- さまざまな体験を通して、命の尊さや重みを実感するとともに、今自分が生かされていることへの感謝の心が育まれるようになります。
- 介護施設や病院等の最前線で活躍される講師の方を招き「生きた講義」を受講することができます。
- 在学中に施設での実習やボランティア活動を体験することにより、社会性を身につけることができます。
- 「ビジネスマナー講座」「生け花教室」「浴衣の着付け教室」などを開講し、卒業後の「即戦力養成」を目指します。



進路・学習支援室 開設

高校卒業後の進路が、ますます個性化・多様化・複雑化しています。聖光学院では、個性や適性に合わせた学習方法を強力にサポートします。

生徒一人ひとりに応じた的確なサポートをしたい。「進路・学習支援室」はそういう強い思いから生まれました。

進路・学習支援室は個別の学習指導の他、常時8台のノートパソコンを完備し、インターネットで必要な情報や資料を収集できるなど、いつでも気兼ねなく利用することができます。またこの支援室は生徒と教師、生徒同士の「対話の広場」でもあります。コミュニケーションを密にすることによって、進路の方向性や可能性などに対し、教師がより適切な助言を行うことができるようになるのです。

より丁寧に、より深く、よりの確なサポートを。「進路・学習支援室」は、進学コースの新たな“目玉”となります。



SPECIAL O B I N T E R V I E W

聖光学院高校 卒業生初の「東大院生」!!

私は今、量子情報に関する研究をしています。私たちの世界は大抵のことは二つの理論で説明できると考えられています。一つはアインシュタインの「相対性理論」です。

そしてもう一つは「量子力学」という理論です。一般的にはあまり知られていない理論ですが、相対論同様重要な理論であり、非常に小さいミクロな領域で用いられています。電子などのミクロな物体は波のような性質を持っています。また、光もこの理論によれば単なる波ではなく粒子としての性質も持っていることになりました。この不思議な性質を使って通信が出来ないかという考えを発展させたのが量子情報です。

なかなか分かりづらいかも知れませんが、科学は万国共通で海外の大学や研究所との交流も盛んでとてもグローバル! 非常に面白く、やりがいがありますね!!



普通科OB
中山僚太さん

■平成16年3月卒業(福島第三中出身)
進学先:聖光学院卒業→首都大学東京→東京大学大学院



出会いは奇跡。 だから大切にしたい。

聖光学院は一人ひとりに対応した丁寧な進学指導を約束します。

部活で燃焼したい、資格がとりたい、進学したい、就職したい。100人いれば100通りの高校生活があり、100通りの進路があります。聖光学院では、一人ひとりのニーズに合わせてその場を提供し、進路決定まで個人に合わせた丁寧な指導を約束します。

主に大学進学を目指す進学コースでは、新学習システムを用いて基礎学力の定着を図り、部活動との両立を現実のものにできます。また、平日の特進プログラム・土曜課外など補講も充実、さらに有名人予備校の衛星授業(サテライン)を活用し、個人の目標に合わせて国公立や有名私立大学を目指すのに十分な環境を提供します。実際、中学生時代に学業があまりふるわなかった生徒が、聖光学院の丁寧な指導で「学ぶ楽しさ」を感じ「伸びる実感」を得て志望進路に合格しています。



自分は何が出来るのだろう、何をすればいいんだろう。一緒に探そう。

「先生、僕サービス業がしてみたい。ホテルで働きたい。」生徒が目を見つめて進路指導室を訪ねてきました。そんなとき私たちはこう聞きます。「そうか、分かったよ。ところでそれはなぜ?」すると、「人の役に立ちたいんだ。でも、サービス業って何だろう…。先生どう思う?」そんな会話を繰り返して、生徒は自他の生き方や、自分を

取り巻く社会について思いを巡らせるようになります。その結果、サービス業に就きたかった彼は、サービス業の本質は「人間の尊厳と相手の気持ちを考えることだ」と思いを広げて、今は病院でいきいきと介護の仕事をしています。毎日たくさんの生徒がこの進路指導室を訪れます。その一人ひとりと正面から向き合い、その生徒

の良さや希望を最大限に引き出していきます。そして進路指導を通して生き方や社会を見つめる目を育て、真の意味で自分の夢を叶えられるように一緒に考え応援しています。今度は皆さんの順番!皆さんの夢についてこれから何を考え、どう動いたらいいのか、一緒に考えましょう。

J1リーグ ヴィッセル神戸

普通科OB
茂木弘人さん

■普通科/平成13年3月卒業(松陵中出身)
就職先:サンフレッチェ広島→現在ヴィッセル神戸所属



私は現在、J1リーグ、ヴィッセル神戸に所属し、プロのサッカー選手として、生活をしています。私が聖光学院に入学した理由は、何よりサッカーで活躍したいという希望があったからです。想像以上に練習は厳しいものでしたが、熊本インターハイに出場できたことや遠征や合宿で仲間とともに練習した事が良い思い出です。プロのサッカー選手として活躍できているのもその頃の厳しい練習があったからだと思っています。

また、学校生活では進学コースに在籍していましたが、他の部活動に所属している選手も多く、切磋琢磨し勉学に励みました。みんな同じ境遇にあることから、勉強も手を抜かず、しっかりとやっていました。

そして何より、聖光学院の大きな魅力は、先生方の情熱です。サッカーの顧問の先生はもちろんですが、担任の先生、教科の先生などとても情熱のある先生ばかりでした。サッカーでうまくいかないことがあった時も親身に相談に乗って頂きました。

私の高校時代を振り返ってみると、サッカーのみならず、人間としても大きく成長することができたことがとても大きかったと思っています。

中学生の皆さんは今後進路を決定すると思いますが、文武両道を目指し、人間として成長できる聖光学院をお勧めします。ぜひ頑張ってください。

早稲田大学 スポーツ科学部

電気科OB
渡辺侑也さん

■平成20年3月卒業(福島第三中出身)
進学先:早稲田大学スポーツ科学部
◎平成22年度 東京六大学春季リーグ戦
首位打者・ベストナイン獲得



私は、普段何気なく使っている電気がどのような仕組みになっているのか大変興味があり、電気科に所属していました。3年間で多くの資格も取得できましたし、電気科を選択して本当に良かったと思っています。

また、聖光学院は文武両道を目指しており、勉強はもちろん部活動にも大変力を入れています。私自身は野球部でしたが、野球をしていただくだけでなく、勉強ももちろんですが、人としてのあり方や、礼儀の大切さを学びました。3年の夏には日々の取り組みの甲斐もあり、甲子園に出場させて頂き、しかもベスト16という結果を残すことができました。たくさんの方々の応援の下、楽しく野球ができて本当に幸せでした。聖光学院は他の部活も活発で、指導者にも恵まれていると思います。皆さんにも聖光学院で夢を追いかけて欲しいと思っています。

現在私は早稲田大学スポーツ科学部に在籍しており、栄養学や身体論、メンタルトレーニング論などスポーツに関わる様々な事を学んでいます。また、野球部では高校時代よりワンランク上のレベルで、大変厳しい練習をしています。今春のリーグ戦では、首位打者を獲得する事もでき、毎日がとても充実しています。「プロ野球選手」という夢を、これからも追いかけていきます!!

VOICE OF OB

卒業生に聞きました!
聖光に入って良かった!!



早稲田大学スポーツ科学部
普通科OB
横山貴明さん
■平成22年3月卒業(浪江中出身)

熱い3年間を過ごしたい人にはぜひ聖光学院に!!

私は中学時代とにかくプロ野球選手になりたいと考えていて、それなら高校は絶対甲子園に行けるところに進学したいと思い聖光学院を選択しました。野球部は部員が多くてビックリしましたが、いろいろな考え方の人の中で生活できたことはとても勉強になりました。甲子園に何度も出場しているので、野球部にはすごく上手い選手が多くいると思われるかも知れませんが実際にいるとそんなにレベルが高いわけでもなく、

ただ普段の生活や練習、ミーティングなどで培われているのだと思います。それが簡単に言うと精神力だと思います。

聖光学院は自分がやりたいこと、例えば部活にしても勉強にしても、とことん追求出来る環境があると思います。私も聖光だから伸びたと思いますし、早稲田大学に進学することが出来ました。熱い3年間を過ごしたい人には、ホントお褒めの学校だと思います!!

聖光には独特の温かみがあります!!

私は正直最初は県立高校を志望していましたが、聖光学院に進学特待の制度があるのを知って、通学の面なども考慮して入学しました。聖光の先生はとても個性的で、授業も楽しく受けることができましたし、キリスト教主義の高校で聖書の時間なんかもあるのですが、自分の知らない世界というか、人生訓もいっぱいあって、とても勉強になりました。また、1年次から生徒会に入っていたのですが、自分自身何か大きなチャレンジをしようと思って生徒会長に立候補しました。生徒会長は全校生徒の前で話す機会も多く、もともと人前で話すこ

とが苦手だった私は、だいぶ苦労しましたが、おかげで大学の面接試験には凄く役立ちました。

県立高校に通う友人がいるのですが、いろいろ話を聞いてみると、先生方のサポートの仕方が聖光の方がしっかりしているっていうのが感じられます。先生方との信頼関係が築けているというか…。独特の温かみがあります。入ってみると、中学時代のイメージよりずっと雰囲気がいいです。新しい自分を見つけるためにも、ぜひ聖光に!!と思っています。



山形大学人文学部
普通科OB
八巻一樹さん
■平成22年3月卒業
(梁川中出身)



福島キヤノン(株)
機械科OB
津田侑一郎さん
■平成22年3月卒業
(酸欠中出身)

聖光学院は自慢できる母校になります!!

聖光学院での高校生活は本当に楽しかったです。先生方が楽しい先生ばかりだったので、授業も楽しかったし、行事もたくさんあって充実していました。私は子供の頃からモノ作りが好きだったので機械科を選択したのですが、思っていたよりも深みがある授業で、本当にいい勉強をしたと思っています。

中学時代の成績は下から数えた方が早い位で、本当に自分に甘かったんですが、高校ではみんなイチからのスタートですから、心機一転最初から頑張ろうと思って実践しました。そうしたら、最初の試験でクラスで1番をとってしまって…これには

親も目を丸くしていました(笑)。資格も就職を意識していましたから、全部で10個位は持っています。聖光学院に入學して私は本当に変わったと思います。中学校時代の友人と会っても「お前変わったな」と言われます。聖光学院は環境がとてもいい。教室は冷暖房完備で常に快適。先生方も面白くて、授業も楽しいです。ですから本当に聖光学院に入って良かったです!!中学生の皆さんも、聖光学院に来れば絶対後悔しないと思いますし、自慢できる母校になると思います!!

主な大学・専門学校合格状況(過去3年間)

国・公立大学	私立大学	短期大学	主な専門学校
会津大学 青森公立大学 茨城大学 高崎経済大学 福島大学 宮城大学 山形大学	亜細亜大学 茨城キリスト教大学 桜美林大学 神奈川大学 神奈川工科大学 国際基督教大学(ICU) 国土館大学	駒澤大学 大東文化大学 中央大学 東北学院大学 東北工業大学 東北福祉大学 東洋大学 日本大学	法政大学 北海道薬科大学 北海道医療大学 明治大学 明治学院大学 文教大学 早稲田大学
		秋田公立美術工芸短期大学 いわき短期大学 仙台青葉学院短期大学 東京交通短期大学 福島学院大学短期大学部 郡山女子大学短期大学部	専門学校花壇自動車学校 ケイセン公務員ビジネスカレッジ 国際情報工科専門学校 東北電子専門学校 トヨタ東京自動車学校 日本工学院専門学校

主な就職先企業(過去3年間)

(株)IH相馬事業所 曙プレーキ福島製造(株) アサヒ電子(株) (株)いちい NOK(株)二本松事業場	(株)ザッツ福島 住友ゴム工業(株)白河工場 (株)ソーワコーポレーション (株)ダイユウエイト 福島キヤノン(株)	福島製鋼(株)本社・吾妻工場 富士通アイソテック(株) (株)ユアテック 社会福祉法人慈仁会 星風苑 社会福祉法人北信福祉会	(株)NTT-ME (株)東芝 凸版印刷(株) トヨタ自動車(株) 日産自動車(株)	日野自動車(株) 山崎製パン(株)
------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------	----------------------

高い理想を掲げる君を サポートする注目の特待生制度



学校に通わない高校生活がある。 毎日の使い方はあなた次第!!

人にはそれぞれ個性があります。高校生活にもさまざまな形があていいのです。通信制課程で高校卒業を目指しましょう。

通信制課程



スーパースカラシップ特待制度

めざせ国公立!難関私大!

- 普通科限定の特待生制度です。
- 国公立・難関私大を目指す生徒のための制度です。
- 公立高校の納付金より安く、聖光学院独自の進学プログラムを受講できます。

【応募資格】

《スーパースカラシップ特待》 募集人員15名

- 全教科の評定平均が4.0以上かつ国語・数学・英語の評定平均が4.2以上

*普通科で、国公立大学をはじめ難関の私立大学への進学を目指して意欲的に学業に励む者

マイスター特待制度

めざせ全国ジュニアマイスターゴールド!

- 工業系学科限定の特待生制度です。
- 工業系学科の推進する全国ジュニアマイスター顕彰制度の“ゴールド”を目指します。
- 全国ジュニアマイスター(資格取得)は、進学・就職の通行手形です。

【応募資格】

《マイスター特待》 募集人員15名

- 全教科の評定平均が3.8以上

*機械科・電気科・情報電子科で、ジュニアマイスター等の資格取得を目指して意欲的に学業に励む者

- 通信制の卒業に必要な課題は大きく分けて2つ

◇スクーリング(登校して授業) ◇レポート(プリント)提出

- キリスト教に基づいた教育

◇一人ひとりの心を育てる教育

- 高校卒業資格取得

◇さまざまな職業や大学進学にチャレンジすることができる。



左から櫻田絵里・辻潤教頭・村杉善之・五十嵐昭治

通信制課程の学習

さまざまなメディアで授業を受ける

授業はインターネットを通じて配信される映像や、DVD教材、教科書解説CDなどによって自宅にお持ちのパソコンを利用して受講します。自分のライフスタイルにあわせて、好きな時間に学べます。繰り返しじっくり学ぶことも、どんどん先に進むこともできます。

スクーリングとレポート(プリント)

●年間10日間の登校 年間約10日間(月1回)のスクーリングに出席し、授業を受けます(面接指導)。登校日が少ないということは、仕事やアルバイトをしながらでも、高校卒業資格が取得できるということです。

●毎月6~7枚のプリント提出 毎月、各教科1枚程度のレポートを提出します(添削指導)。家庭学習で学んだことを毎月確認しながら、学習を進めていくことになります。

●学年末テストで単位認定 スクーリング登校とレポート提出をすべて行ったあと、学年末の単位認定試験を受けます。ここまでの課題をこなしていれば、問題なく単位を取得することができます。

3年間で高卒資格取得

転入・編入の生徒にも朗報!

本校では、標準的な科目履修を行うと、3年間で卒業することができます。転入・編入者も、できるだけ学年を落とさずに卒業できるよう配慮します。他校で取得した単位も高校卒業の単位として認められます。

全日制との転籍が可能です。(全日制か通信制かで迷っておられる方へ)

中学時に不登校などで、全日制に進学するかどうかと迷っておられる方へ。聖光学院では全日制に入学して、やはり登校が難しいとなった場合、通信制に転籍することが可能です(詳しくはお問い合わせください)。また、通信制に入学後、一定の条件を満たせば全日制に転籍することも可能です。

えっ!? ホントに!?
画期的新制度!!
こんなに安い納付金!!

スーパースカラシップ特待・マイスター特待の月額納入金

■スーパースカラシップ特待/

●進学コース:10,200円●福祉コース:9,200円

■マイスター特待/8,700円

*上記の他、生徒会入会金(1,000円)、高体連加盟金(800円)、合宿研修費は4月に別途納入となります。

*学級費や修学旅行費用の積み立て金などは含まれません。

*上記の金額は、国の「就学支援金」の政策を前提としています。制度廃止の場合はこの限りではありません。

※補足事項

◎スーパースカラシップ特待制度(以下SS特待)、マイスター特待制度(以下M特待)に合格した生徒も、部活動に加入することが可能です。

◎SS特待生、M特待生とも、その性質上、各種補講や特別授業を優先的に受講することになります。

◎M特待生となった場合、入学後に担当教員と相談しながらチャレンジする資格を決定し、体系的に資格取得を目指していきます。



部活動



熱く輝け！ 聖光のブカツ!!



運動部|特|ダ|ネ|情報!!

- 野球部** 第92回全国高等学校野球選手権大会出場(4年連続7回目)
第62回春季東北地区高等学校野球福島県大会優勝(2年連続4回目)
※県大会6季連続優勝
第57回春季東北地区高等学校野球大会優勝(初優勝)
- 女子バレーボール部** 全国私学大会出場(初出場)

野球部 第92回選手権 広陵(広島)・履正社(大阪)をやぶり、2年ぶりのベスト8進出!! 顧問：斎藤智也・横山博英・石田安広・塚了

- 甲子園出場 夏7回(9勝7敗) 春2回(0勝2敗)
- 平成22年度第65回国民体育大会「ゆめ半島千葉国体」出場決定(2年ぶり3回目)

野球部は部のモットー「不動心」のもと、全国制覇を目指す集団です。2001年以降9回の甲子園出場を誇り、県のみならず東北地区の強豪校に成長しました。何より重要視するのは人間的な成長。様々な経験から、どんな困難にも動じない強い心と、すべてを受け入れる人間的な大きな器を体得し、喜びの心を持って人生を生きる術を身につけることを目的としています。そして目標はあくまで全国制覇。野球道を追及し、必ずや甲子園の優勝旗を福島の地に持ち帰るべく、日々練習に取り組んでいます。聖光野球部では、大きな「心意気」を持った皆さんの入部を待っています。



柔道部 顧問：菅野良平・一戸剛史

- 県大会団体戦優勝5回
- 全国大会団体戦出場3回

柔道は我が国の伝統文化として発展した武道であり、嘉納治五郎師範によって体系化された教育性と競技性を有する国際スポーツである。本校の指導方法の主眼は、生徒の悩みを自分のこととして考え、共に励み技術だけではなく、柔道の真のよさを学ぶことにある。競技スポーツとしてのみではなく、優れた教育性を有しており、洞察力・判断力・調整力の向上にも役立ち、成績も向上している。



剣道部 顧問：熊坂洋平・奥村正典

- 第56回福島県高等学校体育大会 男子団体ベスト8 女子個人3位 渡辺和美
- 第42回東北高等学校女子剣道選手権大会 女子個人ベスト16 渡辺和美
- 第67回福島県総合体育大会 男子団体ベスト8

剣道部は、基本を中心に本格的な剣道を習得して、正しさの中から「正々堂々」と勝利を得ることを心がけています。正しさの中から剣道を学ぶということは、単に技術面だけを磨くのではなく、精神面いわゆる武道精神を学ぶということです。聖光学院剣道部では、「正々堂々」を心がけ、日々の練習に励んでいます。



女子バレーボール部 強化指定部

- 県高校新人大会 第2位
- FTV杯(春高バレー予選) 第3位
- 県私学大会 優勝(初)
- 全国私学大会出場(初)

女子バレーボール部は、平成19年度に7年ぶりに復活し、まだ、4年目のチームです。平成20年度から「強化指定部」となり、平成21年度は、高体連以外の大会で「富谷カップ」「聖光学院杯」「深山桜杯」「いわきサンシャインカップ」「県北高校春季大会」で優勝することができました。今年度も、すでに「富谷カップ」「聖光学院杯」をはじめ、「深山桜杯」「うねめカップ」「ベイサイドカップ」「県総体県北大会」「県北高校1年生大会」で優勝しています。

「強化指定部」となってから3年目となり、「畑を耕し(1年目)」「種を蒔き(2年目)」いよいよ「花を咲かす」勝負の年となりました。

「練習は試合のように、試合は練習のように」「練習は厳しく、試合は楽しく」をモットーに日々の練習に励んでいます。



男子バレーボール部 顧問：田村秀俊・高橋満男

- 新人戦 県大会ベスト8
- 春の高校バレー福島県大会出場 優勝
- 第31回福島県私立高等学校選手権大会 優勝
- 第32回福島県私立高等学校選手権大会 優勝

「全国大会出場」を合言葉に日々の練習に励んでいます。特に心掛けていることは、選手一人ひとりが高い意識と意欲を持つことです。「練習は裏切らない」を常に心に刻み、努力を惜しむことなく練習しています。また、選手自身が「考える力」を常に意識することで、バレーボールだけではなく、心・体、更には人としての成長を目指し、自分に何が足りないのかを追求しています。技術だけではなく人間的な成長も通して、最終目標の「全国制覇」と共に感動を与えられるチームを目指しています。



ハンドボール部 顧問：村杉善之・小嶋秀彦

- インターハイ3位(昭和48年度)
- 県高等学校体育大会優勝10回
- 県総合体育大会優勝8回
- 県新人戦優勝8回

高校時代は今しかありません。「今日為し得ることに全力を注げ!」をモットーに我がハンドボール部では部活動と勉強の両立を目指しています。聖光学院の中でも創部は古く、全国大会で3位の実績を持つ伝統的なクラブです。県北地区ではなじみの薄いスポーツですが、高校からはじめても十分に楽しむことができます。週5回の体育館の練習のうち、土日は体育館全面を使うことができます。また、本校にはトレーニングルームが完備されていますので、ウエイトトレーニングも取り入れています。すばらしい環境の中であなたもハンドボールを楽しんでみませんか。



サッカー部 強化指定部

- 全国大会出場(1回)
- 東北大会出場(1回)

我々サッカー部は、真の「国立戦士」をめざし活動しています。そのため、サッカーの技術のみならず、高校生として、人として大切なことを選手全員で考え、日々の学校生活に生かしています。そして、我々が国立にふさわしいチームとなった時、その勇姿を皆様にご覧頂けるものと確信しています。



卓球部 顧問：小川伸治・木浪勇二・中口文恵

- インターハイ県大会優勝・県大会ベスト8・東北大会(個人戦)出場(H22)
- 県総体 準優勝、新人戦県大会 3位・東北選抜大会出場(H21)
- 全日本卓球選手権大会出場(H21)

卓球部は、専用の卓球場を持っており、集中して練習に取り組むことができます。団体では東北高等学校選抜選手権大会に初出場し、個人では全日本卓球選手権に連続出場している選手もいます。団体戦での全国大会を目指し、目を輝かせながら、必死にがんばっています。また、人間性を高め、文武両道で、学級でも成績上位者が多く、資格取得も積極的に奨励しています。(3年生8名、2年生6名、1年生5名で活動しています。)



陸上競技部 顧問：根本寿実・水戸康二

- 県高校総体 男子ハンマー投 第1位(東北大会出場)
- 走り幅跳 第4位(東北大会出場)

経験は問いません。誰でも磨けば輝く才能があるはず。まだ、磨かれていない原石はたくさんあります。自分の可能性に挑戦してみたいか。本校の陸上競技部はエリートばかりの集まりではありませんが、部員全員が自分の可能性を信じて地道に努力しています。全国大会を目指す者、自己記録の更新を目指す者、目標は様々ですが、お互いが切磋琢磨し、感動を共有できる仲間です。そんな仲間を待っています。



ラグビー部

顧問：佐藤忠洋・坂田光穂

■全国大会出場(7人制) ■全国高等学校ラグビー選手権大会福島県大会第3位

ラグビー部では、部員を広く募集しています。みんなが初めて経験するスポーツです。一切ハンディはありません。ラグビーに興味のある人、体を鍛えたい人など、どんな理由でもO.K.です。

ラグビーは身長や体重などは全く関係ありません。本人のやる気次第です。燃えている人、やってみませんか?

聖光学院ラグビー部OBの中にはU20ワールドカップ日本代表候補に選ばれた者もいます。多くのチャンスを得ることのできるスポーツでもあります。

一緒に全国大会を目指しましょう。



弓道部

顧問：齋藤智治・紺野雅彰

■県総体【団体】近畿競技2位

県内の弓道部員の多くが高校から弓道を始め弓の虜になっています。弓道はたった4本の矢を持って試合に臨み、28m先にある一尺二寸の的と真剣に向き合い、その4本にすべてを懸けるために普段の技術練習は勿論、日常生活のなかでの言動や行動などあらゆる面での誠実さが問われます。

武道という堅苦しい雰囲気があり身構えてしまうかもしれませんが、新しい道を求めたい人、新たな挑戦をしたい人はまず弓道を始めてみましょう。

80/3mindにふさわしい生涯スポーツとなることを約束します。



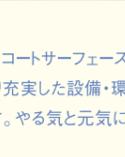
テニス部

顧問：阿部正恭・長谷部博

■福島県高等学校新人体育大会県大会(平成21年度)

- シングルス ベスト8 吉田圭太
- 東北ジュニアシングルス選手権(平成21年度)
 - シングルス出場 吉田圭太
- インターハイ県大会(平成22年度)
 - 団体戦出場 ○シングルス3位 吉田圭太
- インターハイ東北大会(平成22年度)
 - シングルス3位 吉田圭太
- 第65回国民体育大会少年選手選考会
 - リーグ戦3勝1敗 福島県国体代表選手として出場予定

全国大会で活躍することを目標に、毎日の練習に励んでいます。コートサーフェスは、砂入り人工芝(2面)の全天候で、ナイター照明も完備しており充実した設備・環境の中で、それぞれのレベルで目標に向かって日々努力しています。やる気と元気に満ち溢れた新入生の部員を募集しています。



アームレスリング愛好会

顧問：津村大三

■第8回全国高等学校アームレスリング選手権大会(2009年10月)
 女子個人レフトハンドの部 優勝 小野つかさ
 女子個人ライトハンドの部 準優勝 小野つかさ

誰でも気軽にできる世界で一番小さな格闘技、それがアームレスリングです。単純に見えて、実は奥深く、力と技術を発揮する中で、精神と身体の一一体感はありません。そして、相手と組んだときの何ともいえない感じ。勝敗が決まる一瞬の中にドラマがあり、体験した人はハマること間違いありません。目標はもちろん全国大会優勝です。ルールを守りながらの団体行動が基本ですが、明るい雰囲気を取り組んでいます。初心者でも大丈夫。興味のある人は門を叩いてみませんか。「好きこそものの上手なれ」



バスケットボール部

顧問：三瓶航・熊谷信一

■平成22年度 県総合体育大会県北地区予選
 聖光 70-94 二本松工業
 聖光 76-90 橋

聖光学院バスケットボール部は自主性を大切にしています。一人ひとりが活動することの意味や価値観を考えることを重視し、日々活動しています。練習でも各個人が今のチームには何が足りないのか、何が必要なのかを常に考えて行っています。

まだまだ納得のいく結果を残せていませんが、皆さんと一緒に聖光学院バスケットボール部の新しい歴史を作っていきます。



バドミントン部

顧問：吉田栄喜・鎌田道子・田辺和也

■平成21年度 福島県高等学校体育大会県北地区予選
 シングルス ベスト16 櫻田 伸基
 ■平成22年度 福島県高等学校体育大会県北地区予選
 シングルス ベスト32 北澤 大

バドミントンは、幼少の頃からレクリエーションなどで慣れ親しんでいる競技ではないかと思えます。相手に対するの探り合い、いわば運動するテレビゲームのような感覚です。我がバドミントン部は、初心者中心の部活動です。目指すのは、個人種目で大会での1勝、出来れば県大会出場という目標を掲げています。練習は、生徒が中心となってメニューを作り、活動しています。自分達で練習を作っていくのはとても難しいことですが、これが成果として現れたときの達成感は格別なものになると信じて日々努力しています。是非入学されたときには我が部に入部しては如何でしょうか。



華道部

■顧問：鎌田道子

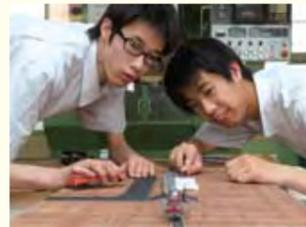
「自分の世界を創る」をモットーに、四季折々の草花を小原流の先生の指導のもと活けています。毎週、職員玄関や図書館に作品を飾り、弁論大会の講壇の花も手がけました。多くの人の心を和ませています。



機械工作部

■顧問：笹木正好

機械工作部では、部員それぞれ得意なところを活かし、Nゲージ・ミニ四駆の最強マシンの組み立て、また、工作機械(NC旋盤・マシニングセンター)を使い、製図から製品製作まで、活動を楽しみながら物づくりに取り組んでいます。



映画研究部

■顧問：木村泰浩

映画研究部では数多くの話題作を鑑賞することはもちろん、映像制作に興味をもてるような活動をしています。今年はフジテレビラボLLC主催「高校生メディアコンテンツグランプリ」参加を目指して頑張っています。



ハイ・ワイ部

■顧問：佐々木栄悦・津村大三

ハイワイというのは、高校生キリスト教青年会という意味の英語の略名です。活動はボランティア活動をしています。現在は、「すりかみ荘」で月に2回奉仕をしています。また、花の日など宗教部の学校行事にも積極的に参加しています。



工芸部

■顧問：小林雅文

工芸部は、伝統的に陶芸に取り組んでいます。多くの人が陶芸と聞いて思い浮かべるのは、たぶん電動ロクロではないでしょうか。しかし成形のテクニックだけでも「玉作り」「紐作り」「タタラ作り」など色々あり、部員はその基礎から学んでいきます。工芸部には小さな電気窯はありませんが、うまく焼きあがった作品を目にしたときの感動は、何物にも代え難いものがあります。あなたも「世界で一つだけの作品」に挑戦してみませんか。



写真部

■顧問：原田美代子

現在の部員数は、3年生が3名、2年生が5名の合計8名です。写真部は、校内の行事や季節の風景、躍動感あふれる部活動などの写真を撮影し、学院祭などで展示することを目標として、活動しています。一人ひとりの個性を生かせる部活動です。



美術部

■顧問：安齋初夫

コンクールでの入賞を目標にし、水彩画をはじめ、イラスト、デザイン、彫刻など、自分の好みにあった分野の作品制作に部員それぞれが日々熱心に取り組んでいます。また、「美術館めぐり」を通して感性を磨き、「新たな自己表現」にも挑み続けています。



ブラスバンド部

■顧問：千葉多恵子・橋中夫

アンサンブルを中心に、みんなで相談しながら好きな曲を演奏しています。学校内での演奏のほか、甲子園での野球応援もしています。今年度の目標は「爆発的なブラス」、楽しく演奏することを目指しています。



自動車部

■顧問：玉根正美

限られた時間で、有意義な活動をしています。活動中心は、エンジンの分解・組み立ての研究です。その他、車についての研修を広く浅く楽しく心がけて活動しています。



英会話部

■顧問：佐藤佳代・鈴木恵子

「楽しく」をモットーに、英会話だけでなく、英語に関するさまざまな活動を行っています。英検取得への取り組みはもちろん、大学受験対策や映画を使った会話練習などに取り組んでいます。



新聞部

■顧問：佐藤智恵子

新聞部は学院創立当初からの伝統ある部活です。しかし活動内容は新鮮!学校のHPにある「生徒のブログ」で、聖光学院の学校生活やその良さを伝えていきます。取材や記事を書くことを通して、物事を見る目・表現力・コミュニケーション能力を養うことができます。少人数ですが笑顔が絶えず、和気あいあいと楽しく活動しています。



アマチュア部

■顧問：齋藤崇史

アマチュア無線部は国家資格の第四級アマチュア無線技師の資格取得に力を入れています。日本国内はもとより世界のアマチュア無線家との交信を通して無線通信技術の向上に努めています。また、各種無線通信の傍受なども行い、有事の際はアマチュアの出来る範囲で人命救済や支援活動などにも取り組めたらと考えています。



文芸愛好会

■顧問：千葉多恵子

週に1回集まり、それぞれ好きな本を読んだり、小説を書いたりしています。今年は俳句や短歌作りにも挑戦しています。

“新緑に薫りをのせて運びゆく 山奥からの遅い春より”



書道部

■顧問：奥村正典

現在、部員6名で展覧会出品、書写検定試験に向けて定期的に練習を重ねています。昨年は、書写検定試験に全員上級合格し、書道全国展にも2回入選する等頑張りました。今年もさらに上を目指して努力しています。



応援団

■顧問：玉根正美・村上輝彦

■各部における各大会への応援サポート
 ■全国大会出場の応援サポート
 今現在、部員は一人(女子)で活動しています。但し、古式的な応援ではなく、各部の応援形式にそっての「応援サポートをする」といった形をとっています。もし、時間が許せるのであれば、応援団の門を叩いて下さい。そして、皆で有志を応援サポートしていきましょう。



熱い情熱!輝く未来!

聖光学院は君の高校生活を充実させる様々なイベントを用意



4 Apr

- 始業式
- 入学式
- 対面式
- 合宿研修
- クラブ紹介
- 公開授業
- 3年生進路模試

5 May

- 前期生徒会総会
- 中間考査
- 避難訓練
- 運動部壮行会
- 3年生進路模試

6 Jun

- 福祉コース開講式
- 花の日礼拝
- 創立記念日
- 弁論大会
- 学校献血
- 3年生進路ガイダンス
- 2・3年生進路模試

7 Jul

- 期末考査
- インターンシップ
- 水泳実習
- 校内競技大会
- 1学期終業式
- 入試相談会

8 Aug

- 3年生3者面談開始
- 就職推薦会議
- 2学期始業式
- 3年生進路指導
- 大学推薦希望者共通試験

9 Sep

- オープンスクール
- クリーンボランティア
- スポーツテスト
- 3年生面接指導
- 進学推薦会議
- 就職活動開始

10 11 Oct Nov

- 中間考査
- 入試相談会
- 1年生上級学校見学会
- 学院祭or文化交流会
- 2年生修学旅行
- 1・2年生進路調査
- マラソン大会
- 2年生進路ガイダンス
- 入試相談会

12 Dec

- 期末考査
- 避難訓練
- 学校クリスマス
- 1年生進路ガイダンス
- 2学期終業式
- 入試相談会

1 Jan

- 3学期始業式
- 入学試験
- 大学入試センター試験
- 学校献血
- 就職内定者講習会

2 Feb

- 3年生学年末考査
- 卒業礼拝
- 表彰式
- 2年生進路ガイダンス
- 1年生進路模試

3 Mar

- 卒業式
- 1・2年生学年末考査
- 後期生徒会総会
- 終業式



もっと知りたい!
聖光学院
Q&A

Q4
スクールバスは?

川俣・霊山・月舘・梁川方面を回るスクールバスを運行しています。朝は川俣が7:00、梁川が7:30です。帰りは1便が15:50、(金曜日のみ16:00)、2便が19:00(冬季18:00)となります。

Q7
部活と学業の両立は?

全く心配はありません。普段の授業を大切にすれば十分に両立できます。部活引退後のサポート体制も万全。多くの先輩方がそのようにして希望進路を実現しています。



Q14
お昼ご飯はお弁当ですか?

お弁当を持参する生徒が多いようです。本校には学食があり、安価で昼食をとることができ好評です。もちろん、パンや飲み物、お弁当の販売もあります。

Q17
工業系の学科に
女子の入学はできますか?

もちろん出来ます。工業系各系にも少数ではありますが、女子生徒が在籍しています。自分の興味や将来の進路に合わせて出願して下さい。

Q1
キリスト教主義って
どういうことですか?

食事の前には「いただきます」。出かける時は「行ってきます」。皆さんの家にも約束事がある筈です。キリスト教主義とは学校の約束事がキリスト教にあるということです。その約束事に従って本校には毎朝礼拝や、聖書の授業があります。皆さんにキリスト教の信仰を強制するものではありません。



Q8
成績はどのように
評価されますか?

成績評価は定期試験の結果が基準になりますが、その他課題の提出や授業態度などを含めた総合評価となりますので普段の積み重ねが大切です。成績は5段階の絶対評価ですから、本人の努力が正当に評価されます。

Q11
進路指導について
教えてください

年間を通して計画的に指導しています。上級学校の見学会を通して目的意識の高揚を図ったり、学科によっては大学講師の派遣授業もあります。大学や専門学校先生方を招いた進路説明会や進路ガイダンスも実施しています。



Q18
生徒会行事について
教えてください。

学院祭は3年に1回の開催です。学院祭がない年も文化交流会と称して講演やレクリエーションを実施します。1学期末には校内競技大会が開催され、各クラスでオリジナルTシャツを作って競技に参加し、大いに盛り上がります。

Q5
学校の雰囲気は?

多くの来校者から評価を頂いているのは、「挨拶が素晴らしい!」ということです。本校の校風を一言で表すと、「明るく活動的!」と言えます。



Q9
授業は何時間授業ですか?

50分の6時間授業です。終業時刻は15:10です。ホームルーム・清掃の後放課となります。放課後は進学や資格取得のための課外が開講されています。

Q12
修学旅行はどこに行きますか?

平成22年度は3泊4日の行程で沖縄に行く予定です。費用は別途積立となります(約13万円)。

Q15
クラス替えはありますか?

原則として2年生になる時に、機械科や進学コースで行います。しかし、その年のクラスの状況等で行わない場合もあります。電気科や情報電子科、福祉コースは1クラス編成なので、クラス替えはありません。



Q2
礼拝って何をしますの?

全校生徒が集まる集会です。聖書の言葉を通して、生き方を学びます。「涙をもって種まく者は、喜びの音をもって刈り取る」とは総合グラウンドの入り口にある石碑の言葉です。本校での3年間で、君も聖書の素晴らしい言葉と出会うことでしょう。

Q6
部活への入部を希望。
志望学科は?

終業時間はどの学科・コースも同じですからどこに出願しても大丈夫です。自分の将来の目標に応じて出願して下さい。ただし、普通科福祉コースは2年生になると実習が多くなるため、この期間は授業優先となります。



Q13
悩み事があった場合は
どうすればいいですか?

スクールカウンセラーの先生がいますので気軽に相談できます。もちろん担任の先生だって本気になって相談を聞いてくれます。



Q19
学校に寮はあるのでしょうか?

平成22年3月、学校から徒歩5分の好立地に男子運動部員専用の「聖光学院寮」をオープンしました。自慢の大浴場につかって1日の疲れを癒して下さい。

Q3
土曜日に授業はありますか?

本校は週休2日制を採用しているので土曜日の授業はありません。普通科進学コースには「土曜進学課外」が用意されていますので、進学対策もバッチリです。(部活加入者など参加は任意です)



Q10
資格はとれますか?

本校では資格取得を奨励しています。特に工業系学科の取り組みは顕著です。ジュニアマイスター顕彰制度という、資格取得数やその内容による表彰制度もあります。



Q16
工業系の学科でも
進学は可能ですか?

もちろん可能です。パンフレットにも記載されていますが、多くの生徒が4年生大学や専門学校に進学しています。普通科から就職も可能です。毎年若干名が就職を希望します。

Q20
80/3mindって何ですか?

高校生活で人生が決まる!こう言っても過言ではない程、高校での3年間は大切です。聖光学院は君達の人生にかかわる一つの学校として、真剣に君達と接していきたいと考えています。高校生活の3年間で人生80年の基礎を築く。その責任感を持って、皆さんをお待ちしています!!

聖光学院の最新情報を ウェブサイトでチェックしよう!!

2008年12月にフルリニューアルした公式ホームページ。
福島民友新聞や福島放送に取り上げられるなど斬新な内容が盛りだくさんです。
より詳しく、そしてタイムリーな情報をお届けしています。



携帯からもご覧いただけます。
携帯向けホームページは、
こちらのQRコードからご覧下さい。



トップページでは「NEWS」の他、「先生のひとりごと」、新聞部の運営する「生徒のブログ」を見る事が出来ます。インフォメーション記事や、出願書類のダウンロードも可能です。



学校案内では、校長や先生からのメッセージをご覧頂けます。
甲子園を背景に校歌を聴くことも出来ます。



学科紹介では、先生や生徒の生の声が動画でご覧頂けます。

盛んな部活動を一挙に紹介!!
各クラブの指導方針や雰囲気も伝わります!!



充実した施設を紹介しています。
聖光学院への入学後の生活イメージが湧いてきます!!

http://www.seikogakuin.jp/

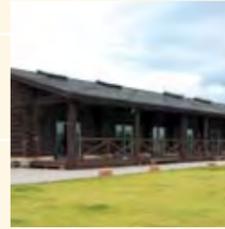
ランチタイムは仲間とワイワイ!豊富なメニューの学生食堂。

聖光学院自慢の一つです。人気の日替わり定食や日替わり丼、もちろんラーメンなど種類も充実。安価で昼食を提供します。食堂の2階には音楽室や部活動の強化練習時に使用する合宿所があります。



その熱い情熱に応える

◎聖光学院の充実した施設設備◎



第2校舎
主に普通科進学コースが使用する全国でも珍しいログハウスの校舎です。中庭には芝生が張られ、四季を感じながら落ち着いた雰囲気の中で学ぶことができます。



総合グラウンド
サッカー部やラグビー部、陸上部が使用するグラウンドは第1校舎から徒歩3分の好立地。夜間照明もあります。体育の時間でも使用しており、聖光学院の「元気」の源です。



テニスコート
全面砂入り人工芝で本格仕様です。夜間照明も完備しており、テニス部の練習と同時に体育の授業でも使用します。



高電圧実験室
自然現象の雷を、高電圧を加えることによって人工的に作り出し、その原理を学習します。電気科で使用する施設です。



第1校舎礼拝堂
厳粛な雰囲気が漂う第1校舎礼拝堂は、毎朝礼拝や入学式・卒業式などの行事にも使用されています。



バスケットコート
テニスコートに隣接しています。主に体育の授業で使用します。昼休みには第二校舎の生徒たちの活気ある声が響きます。



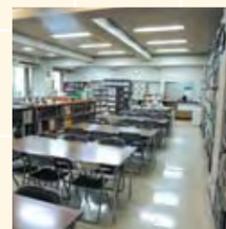
第1～第5情報室
主に工業系学科で使用する施設で、Word(ワープロ)・Excel(表計算)の他にCAD(コンピュータを利用した設計・製図)やAccess(データベース)、Flashなどを使用することができます。



第2校舎礼拝堂
ドーム型の建物の2階が礼拝堂になっています。主に普通科進学コースの生徒が毎朝礼拝で使用します。



弓道場
野球場の左翼後方に位置し、弓道部員が日々練習に励んでいます。



図書館
第1校舎3階北側にあります。窓からは四季折々の自然の眺めが美しく、落ち着いて読書・学習ができます。また、購買部が隣接しており、文房具・学用品などが購入できます。



総合体育館
アリーナはもちろん、柔道場、剣道場、卓球場、トレーニング場が完備されています。浴室・シャワー室もあります。もちろん体育の授業でも使用します。



野球場
両翼100m、中堅120m。夜間照明塔が6基と、本格的野球場です。屋根つきのブルベンや雨天練習場もあります。



MC(マシニングセンタ)・NC旋盤室
写真は立形マシニングセンタ(フライス系切削)とNC旋盤(旋盤系)です。機械科の授業では欠かせない実習室です。



聖光学院寮
寮父母さんが常駐する寮は毎日のハードな練習後も、わずか徒歩5分で帰ることが出来ます。もちろん朝もラクラク登校。全室冷暖房完備です。

HISTORY

- 昭和36年 10月17日 学校法人認可
- 昭和37年 2月24日 工業高等学校設置認可
- 昭和39年 5月27日 キリスト教学校教育同盟に加盟
- 昭和40年 6月 2日 C.O.C.関係学校協議会加盟
- 昭和43年 4月12日 電気事業法第3種技術者認定
- 昭和45年 5月15日 日本キリスト教団関係学校承認
- 昭和49年 4月 1日 普通科設置
- 昭和52年 4月 1日 聖光学院高等学校に改名
- 昭和54年 4月 1日 校舎増設
- 昭和54年 4月10日 女子生徒入学
- 昭和60年 4月 1日 情報電子科設置
- 昭和61年 1月31日 体育館(柔道場、剣道場、卓球場等含む)完成
- 昭和61年 1月31日 電子計算室等増設、完成
- 平成元年 3月31日 総合運動場完成
- 平成5年 4月 1日 完全週5日制実施
- 平成6年 4月 1日 普通科特進コース設置
- 平成9年 3月31日 バスケットコート・テニスコート完成
- 平成11年 4月27日 野球部室内練習場完成
- 平成15年 12月 1日 コンピュータ設備一式更新
- 平成16年 7月 1日 視聴覚教室にエアコン設置
- 平成17年 4月 1日 普通科福祉コース設置
- 平成18年 9月 1日 第2校舎礼拝堂にパイプオルガン設置
- 平成19年 4月 1日 通信制課程設置
- 平成19年 7月12日 テニスコート全面砂入り人工芝に改修
- 平成20年 3月31日 第1校舎にエアコン設置
- 平成22年 3月24日 聖光学院寮完成